



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2008-09年度 No.4 7月30日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、[inashorc@athena.ocn.ne.jp](mailto:inashorc@athena.ocn.ne.jp)

2008-09年度 会長 小西 勝、幹事 高瀬 顕正

2008-09年度 RI テーマ



「夢をかたちに」

(李東建会長)

いなみ太子伝観光祭 特集号

「氷の彫刻コンクール」に5年連続、井波庄川ロータリークラブで参加



上新町の完成した作品「フォルム」前にて記念撮影

第1433回例会「氷の彫刻コンクール」

平成20年7月26日(土)午後6時～

旧井波町八日町～上新町(作品製作会場)

毎年恒例になった、いなみ太子伝観光祭の「氷の彫刻コンクール」に、5年連続して、井波庄川ロータリークラブは参加しました。今年度は例会変更して、このコンクール参加に振り替えました。1年目の「太子像」、2年目の「ダースベーダー」、3年目の「信楽のためぎ」、4年目の「X(造形)」そして、今年、初参加の宮崎雅司会員と横山幹会員が選ばれた「フォルム(造形)」を、彫刻しました。



もう何年目かで他人には任せられないとばかりに手馴れた調子で掘り進む会員、横で氷のかけらを楽しみに後の懇親会の前座で飲む会員、口ではやすも手出しは遠慮という会員、それぞれに楽しみながらも、製作制限の1時間内には、きっちり完成しました。



今年、参加者全員で、八日町とおりの出店屋台で、懇親会をしました。皆で和やかな雰囲気、少々食べすぎ飲みすぎの感もありましたが、親睦を深めました。



「氷の彫刻コンクール」後の懇親会の様子

(参考)今回の振り替え例会の出席率 60.00%・・・25名中  
12名出席(出席免除者8名中3名出席)

## いなみ太子伝観光祭特集(その2)

# 八乙女一座 公演

平成20年7月24日午後7時

瑞泉寺特設ステージ

今年の八乙女一座の公演は二部構成で、座長の小西勝井波庄川ロータリークラブ会長は、一部で、「元禄名槍譜 俵星玄蕃」の浪曲歌謡ショーで、出演されました。見事な台詞を全て虎の巻無しで歌いきられ、熱心な観客からの大拍手喝采が起きました。



池田ガバナー補佐ご夫妻と市堰砺波 RC 会長ご夫妻

また、池田茂2610地区ガバナー補佐ご夫妻や市堰豊砺波 RC 会長ご夫妻も、来場され、一座の公演を鑑賞されました。



小西座長の浪曲歌謡「元禄名槍譜 俵屋玄蕃」熱唱

二部は、小西座長脚本・監督の「落語劇 道具屋与太郎」で、あらずじは、越中の田舎町井波から、伝助おじさんのいる花のお江戸へやってきた与太郎さんは、いきなり伝助おじさんの道具屋を任せられ、商いを始めることになり、そこで繰り広げられる、変な客とのてんやわんや。最後に幽霊が出て、落ちが入るというものです。



小西座長さんからの苦勞話を聞いていただけに、鑑賞しながら、思わず拍手をせざるを得ませんでした。来年は十回目の記念公演になるそうです。早から期待しています。



座長挨拶



池田ガバナー補佐、市堰砺波 RC 会長と小西座長

【編集後記】

7月26日、今年の太子伝の「氷の彫刻コンクール」は天候にも恵まれて、暑い一日でした。ビールや冷酒も、氷の削片で、飲みやすくなり、小生は、外野席での参加に徹しました。お蔭で、懇親会終盤は、千鳥足に近い状態でした。大変、皆様には、ご迷惑をおかけしましたが、来年は是非また、彫刻家(?)の腕を振りたいと思います。

地域の行事にこうして毎年参加できることを感謝し、井波庄川ロータリークラブを皆様に知って頂くことに、誠心誠意、尽力したいと思います。

最後に、今年も地域密着の素人劇団「八乙女一座」の座長として、9年目の公演を無事終了された井波庄川ロータリークラブ会長の小西勝会員には、心より敬意を表します。

会報のこの号に、その活躍ぶりを紹介いたしました。

(山本武夫)